

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/12/9(月)

イザヤ65:1-15

○「主が呼んでも答えず、語りかけても聞かず、主の目に悪であることを行い、主が喜ばないことを選ぶ(12)」。これはどういう意味だろうか？
→毎日のデボーションの時間を選び取れなかったり、礼拝に行ってもメッセージを聞いているようで別のことを考えていたり、神様が喜ばないこと(みことばに示されていることではないこと)をやってしまう、私達はそのような者ではないだろうか。しかし、主は「終日、頑なな民に手を伸ばし続けてくださっている(2)」んだ。そのことを覚えつつ、何か立ち返れることがあれば決断しよう！(私は寒くなってきて朝起きられず、毎朝のデボーションが疎かになってしまっているの、継続できるように祈ります🙏)

2024/12/10(火)

イザヤ65:16-25

神への背信から国の滅亡という裁きがくだされるイスラエルの人々に対して、そこで終わらない終末へと続く神の祝福が語られています。物理的な長寿や労働から得た食物の祝福などは平和な国の人々にとっては当たり前かもしれないけれど戦争、捕囚を経験するイスラエルの民にとってはそれがどれだけ大きい神様からの祝福かが理解できたと思います。色々な祝福が語られていますが私達にとっての一番の祝福は神様との関係の回復で24.25節では絶対的な神様の愛の関係の回復が約束されています。
・与えられている祝福を当たり前だと思わず感謝しよう！！
・「わたしは答えわたしは聞く」と約束してくれた方に信頼して心にあることを話そう！！

2024/12/11(水)

イザヤ66:1-14

神様は私達を祝福するお方(12)でもあり、愛するがゆえに罪をそのままにせず裁くお方(4)です。イザヤ書はそのことの繰り返しが書かれていました。あなたは神様の愛を感じていますか？それとも裁きや厳しさを感じているのでしょうか？私達は神様を恐れる必要と神様の愛を受け取る必要どちらかではなく両方が必要です。
祈り
・神様を正しく恐れることができますように。
・神様の愛がもっと分かるため自分の罪と赦しが分かりますように

2024/12/12(木)

イザヤ66:15-24

- 20節にはどれくらい規模で同胞を連れてくると言われているかな？
- 21節の『彼ら』とは誰のことだろうか？
- この箇所はイザヤの最後に書いた箇所。ヒゼキヤの統治も終わったところに書かれたものだけど、語られていることは異邦の民の救いだね。旧約聖書のなかでは厳しくユダヤ人と異邦の民をわけてきたんだ。その異邦の民を救い、さらに、祭司を起こすとまで言われているんだ。神様の恵は深くてだよ。イザヤが受け取った神様の大事な呼びかけを、私たちもちゃんと受け止めたいね。神様の大きな愛とあわれみに感謝して出ていこう。

2024/12/13(金)

ミカ1章

- ミカ書は神様のサマリア(北イスラエル王国の首都)とエルサレム(南ユダ王国の首都)について、さばきと回復が語られている預言書だよ。救い主イエス様が来られる預言も含まれているんだ。
- 7vを読むとさばきの原因となったものが何か読み取れるよ。それは何かな？
 - 1:2、3:1、6:1を読んで、共通して出てくることばを探してみよう。ミカは何を聞くように語っていると思う？
 - 聖書読んでいるけど、礼拝やセルに出てるけど、みことばが頭に入ってこないってことあるかい？それはミカが言う「聞けてる」状態かな？どうしたら聞ける状態になると思う？

2024/12/14(土)

ミカ2章

人々の不正を行う姿を責められ、神様はわざわいを下されることが書かれているね。それでも人々は神様への恐れを取り戻すこともなく、悔い改めもしないし、神様からの警告を語る預言者たちのことばを『戯言だ』と言っている。神様を礼拝する場所だったエルサレムの姿はなくなってしまったんだ。
だけど、最後に主は「ヤコブよ」とイスラエルに語っているね。神様を求める者を、羊飼いのように囲ってくださると言っているんだ。今も、私たちの羊飼いであるイエス様が私達を招いてくださっているよ。その招きに応じて導きを求めていこう！

2024/12/15(日)

1コリント4:1-5

コリント教会では、教会の頭である神の御子キリストをパウロやアポロと同列にする分派が生じていました(1コリント1・12)。パウロは、「私たちは皆キリストのしもべです」と述べ、忠実さが求められる福音の管理者として務めを果たすよう勧めています(1)。
また、パウロは他人や自分の評価ではなく、キリストだけがしもべをさばく主であると語っています(4)。再臨の時、主はすべてを明らかにし、忠実な者を称賛してくださいませ(5)。
勧め：神様の再臨に備え、忠実なしもべとして生きることを目指しましょう。